

次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画

- ・社員一人ひとりが、次世代を担う子どもたちに仕事を通して夢や希望を実現させる楽しみを伝えることで、日々の働きがいを感じ、DNPグループで働くことの喜び、誇り、自信、希望を持ち、社会に貢献する製品づくりへの意欲を向上できるよう次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間（第7期）

2023年4月1日～2026年3月31日（3年間）

2. 行動計画内容

（1）仕事と家庭の両立等を支援するための雇用環境の整備

目標1：男性従業員の育児参加を促進する。具体的には行動計画期間（2023年度～2025年度）において、男性育児休業取得率85%以上を達成する。

対策：・男性育児休業取得者インタビュー等のホームページへの掲載や育児関係制度等のパンフレットの作成などの社内周知を行い、男性育児休業を取得しやすい職場作りを行う。

・育児休業取得対象者および上長への面談を実施する。

目的：①②④

目標2：従業員の年次有給休暇の取得を促進する。具体的には行動計画期間（2023年度～2025年度）平均で、年次有給休暇取得率57%以上を達成する。

対策：年次有給休暇取得の目標を会社のラインを通じて周知するとともに、年次有給休暇を取得しやすい職場作りを行う。

目的：①④

（2）その他の次世代育成支援対策

目標3：学生に就業体験の機会を各年度6回以上提供する。

対策：各年度、学生に就業体験の機会をホームページ等で周知し、開催する。

目的：③④

【目的】

- ① 組織にワーク・ライフ・バランスという価値観を醸成する機会とする。
- ② ダイバーシティ推進の風土の醸成を行う。
- ③ 次世代を担う学生たちに就業意識や仕事観を養う機会を提供する。
- ④ 社員が広く社会と接点を持つことで、生活者視点や社会の価値観の変化を身をもって体感し、新しい製品や仕組みを創発する契機とする。